

第 304 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主 催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
期 日 10 月 18 日 (火) 13 時～17 時 20 分
会 場 株式会社島津製作所東京支社 [東京都千代田区神田錦町 1-3, 電話 : 03-3219-5609 交通 : JR 神田駅より徒歩 10 分, 地下鉄新御茶ノ水駅・淡路町駅・小川町駅 B7 出口より徒歩 6 分]
開催趣旨 近年、LC-MS の活躍の場はますます広がっています。LC-MS と一口に言っても、四重極形、飛行時間形、フーリエ変換形などの種類や、MS/MS、イオントラップ形などの組み合わせもさまざまです。新たに LC-MS を導入する際には、迷ってしまうのではないのでしょうか。また、LC-MS は、日々、進化していますので、最新の情報が求められます。今回は、LC-MS の種類別の特徴やその活用事例などについて、ご講演をいただきます。

講演主題 「LC-MS の種類とその特徴」

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00～13:05)

(栗田工業(株)) 榎本幹司 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士二段)

1. LC-MS, LC-MS/MS における機種選定のコツ (13:05～13:35)

(エムエス・ソリューションズ(株)) 高橋 豊 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士五段)

2. 四重極形および高分解能質量分析計の特徴と最新技術 (13:35～14:05)

(日本ウォーターズ(株)) 寺崎真樹 (LC/MS 分析士初段)

3. 食品中機能性成分の分析における LC と LC/MS と LC/MS/MS の使い分け(14:05～14:35)

(アジレント・テクノロジー(株)) 山本慎也 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段)

4. LC-MS を支えるクロマトグラフ装置 (14:35～15:05)

(株)島津製作所) 松本恵子 (LC/MS 分析士初段)

休憩 (15:05～15:20)

5. 飛行時間質量分析計の概略と DART イオン化法の新展開 (15:20～15:50)

(日本電子(株)) 山本敏人 (LC 分析士初段)

6. キングドントラップ質量分析計により実現できる定量・定性分析技術 (15:50～16:20)

(サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)) 木内幹子 (LC 分析士二段)

7. 四重極キングドントラップ質量分析計を用いた分析事例の紹介 (16:20～16:50)

((一財)日本冷凍食品検査協会) 佐野勇氣 (LC/MS 分析士初段)

8. 総括「LC-MS の種類とその特徴」(16:50～17:20)

(東理大薬) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円, その他 : 4,000 円, 学生 : 1,000 円 (参加費は当日申し受けます)。申込締切後の参加費は、全ての種別で 1,000 円増額となります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は必ず事前にお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り 4,000 円で受付けます。

申込締切日 開催日の 5 日前 (土休日含まず) までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号 (公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会 [TEL : 03-3490-3352, FAX : 03-3490-3572, E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp]